

数寄屋の美

● 建築吉日表示入りカレンダー

令和五年

2023 CALENDAR

Direction: TOTAL PLANNING • YUKI W / Photographer: ARTURO F. Akihiro Nakamura



美屋の寄数



「門と玄關」

門は、風格を望まれる方には、瓦や銅板葺きの御本門（屋根をのせた門）が最適で、見た目にも大変美しいものです。これに対して新築建築の理由などは、 stylistic なものや伝統や習慣性などという場合、やや頼り感の仕上がりがありそうです。

門から玄関までのアプローチ、敷地の形をデザインするのに、突きあたり、折れ曲って訪ねる心の準備ができる方法を使うのも効果的ではあるでしょう。

玄関は、入ったときの視線の正面に床の熱気の湧り出る壁面をつくったり、ついでに、障子風のスクリーン、のれんなどの手芸を用いて、玄関から奥の音が見過ごせないような工夫が必要です。

1
JAN
令和五年

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1 DUE 08:00 CUE	2 DUE 08:00 CUE	3 DUE 08:00 CUE	4 DUE 08:00 CUE	5 DUE 08:00 CUE	6 DUE 08:00 CUE	7 DUE 08:00 CUE
8 DUE 08:00 CUE	9 DUE 08:00 CUE	10 DUE 08:00 CUE	11 DUE 08:00 CUE	12 DUE 08:00 CUE	13 DUE 08:00 CUE	14 DUE 08:00 CUE
15 DUE 08:00 CUE	16 DUE 08:00 CUE	17 DUE 08:00 CUE	18 DUE 08:00 CUE	19 DUE 08:00 CUE	20 DUE 08:00 CUE	21 DUE 08:00 CUE
22 DUE 08:00 CUE	23 DUE 08:00 CUE	24 DUE 08:00 CUE	25 DUE 08:00 CUE	26 DUE 08:00 CUE	27 DUE 08:00 CUE	28 DUE 08:00 CUE
29 DUE 08:00 CUE	30 DUE 08:00 CUE	31 DUE 08:00 CUE	.	.	.	.

2023 CALENDAR

[illegible]

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
•	•	•	1 THU 301-310 WED	2 THU 301-310 WED	3 FRI 301-310 WED	4 SAT 301-310 WED
5 THU 301-310 WED	6 FRI 301-310 WED	7 SAT 301-310 WED	8 SUN 301-310 WED	9 MON 301-310 WED	10 TUE 301-310 WED	11 WED 301-310 WED
12 THU 301-310 WED	13 FRI 301-310 WED	14 SAT 301-310 WED	15 SUN 301-310 WED	16 MON 301-310 WED	17 TUE 301-310 WED	18 WED 301-310 WED
19 THU 301-310 WED	20 FRI 301-310 WED	21 SAT 301-310 WED	22 SUN 301-310 WED	23 MON 301-310 WED	24 TUE 301-310 WED	25 WED 301-310 WED
26 THU 301-310 WED	27 FRI 301-310 WED	28 SAT 301-310 WED	•	•	•	•

2
FEB



廊下は、車線内の最も長い道路のことです。同様の廊下、通り廊下、片側廊下、半側廊下などがあります。

椅子式の生活様式が住宅に定着するまでは、日本の家は畳を敷いた和室が廊下や縁側で連結された廊下型が間取りの中心になっていました。これは廊下をばさんで各部屋の独立性は保たれますが、

板割りの一部を簡易化にしたり、薄行させたりして変化をもたせる面下をつくるとよいでしょう。

5
MAY
令和五年

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
•	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	•	•	•

2023 CALENDAR



●「結婚の目的はなんですか？」と聞かれたら、「結婚は人生の一大目標です。結婚して、夫婦生活がうまくいけば、人生は成功したといえます。結婚して、夫婦生活がうまくいけば、人生は成功したといえます。」

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
•	•	•	•	1 (38-58 10%)	2 (40-60 10%)	3
4 (35-55 10%)	5 (35-55 10%)	6 (35-55 10%)	7 (35-55 10%)	8 (35-55 10%)	9 (35-55 10%)	10
11 (35-55 10%)	12 (35-55 10%)	13 (35-55 10%)	14 (35-55 10%)	15 (35-55 10%)	16 (35-55 10%)	17
18 (35-55 10%)	19 (35-55 10%)	20 (35-55 10%)	21 (35-55 10%)	22 (35-55 10%)	23 (35-55 10%)	24
25 (35-55 10%)	26 (35-55 10%)	27 (35-55 10%)	28 (35-55 10%)	29 (35-55 10%)	30	•

6 JUN



美屋の寄数



「あ」

和室の形制では、水を渡ったものの、横足込みや石組みを生体としたもの、平屋や和風の庭など、近年月夜亭でデザインした技術が、日本列島の庭園づくりに与えてきた。

日本の庭園はもとより自然の美を賞みし、あるいは自然を模写してつくられてきたもの。

建つくろの庭の模倣に代わって一帯の調和を感得するものが大切です。自然の庭には、景や水や石の配置が主でなく、建と庭とがたがいのめる際、庭の美しさには、光や影など小振りなものが、自然の庭の美しさの重要な要素でよく表れます。

自然に調和し、自然の美しさを感じて、自然を模倣し、自然の庭づくりに題材を借って使用し、これに個性を加えて、自然の庭づくり。

9
SEP
令和五年

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
•	•	•	•	•	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

2023 CALENDAR

[illegible]

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1 08 180 890	2 08 180 890	3 08 180 890	4 08 180 890	5 08 180 890	6 08 180 890	7 08 180 890
8 08 180 890	9 08 180 890	10 08 180 890	11 08 180 890	12 08 180 890	13 08 180 890	14 08 180 890
15 08 180 890	16 08 180 890	17 08 180 890	18 08 180 890	19 08 180 890	20 08 180 890	21 08 180 890
22 08 180 890	23 08 180 890	24 08 180 890	25 08 180 890	26 08 180 890	27 08 180 890	28 08 180 890
29 08 180 890	30 08 180 890	31 08 180 890	.	.	.	.

10
OCT



A photograph of a traditional Japanese building with a dark tiled roof and a wooden fence, surrounded by lush greenery and a gravel path. The building is partially obscured by trees and a low wooden fence. The foreground is a wide, light-colored gravel path. The background shows more trees and a clear sky.



和蘭性字の形成で現在も行われている選別過程は室町中期から起こるが、焼酎に到って完成したと見做せる。その過程は武蔵の焼酎と交差して、焼酎の地方的変種と事象とにあらず。

その変種、自然発酵による、焼酎を製するところ「むび」の焼酎が盛れ、広く愛用された。

江戸時代に入ると、焼酎をこしらえた焼酎屋が盛れるようになる。このころ焼酎の自宅や屋敷で飲まれるようになる。

焼酎屋の自宅の焼酎は、自然発酵とそのままが旨い手はずで、屋敷に自然なまがい・偽造がそれより多。

特に奥州の焼酎、奥州焼といわれ、焼酎は最も純粋な材料は、米、竹、粟など多種多様な材料が、用いられる。

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
•	•	•	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	•	•

[illegible]

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
•	•	•	•	•	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12
DEC